

個別事業計画書

所管部署：農林商工部 商工観光課

(単位:千円)

事業名	観光宣伝事業	細事業名		新継区分	継続事業
総合振興計画の位置づけ	第2章 自然・文化・人を活かした郷を創る	根拠法令等	観光立国推進基本法		
	4 ひとを温かく迎える				
	(4) 情報発信とPR				
事業計画期間	平成 22 年度 ～ 平成 24 年度	年度	当該年度における事業の実施内容	当該年度に目指す成果・効果	事業費
現状の課題	合併により「南丹市」となったが、知名度はまだ低い。南丹市全域を宣伝・PRするための組織体制が成熟しておらず、他に宣伝を行う事業がない。広範囲に点在する観光資源をどのように活かし集客していくか。	平成21年度	予算現額		2,442
		平成22年度	観光パンフレット等観光案内資料の作成 観光キャンペーンの実施 観光情報の整理・HPの充実	観光入込客数の増加 地域経済の活性化	2,130
		平成23年度	観光パンフレット等観光案内資料の作成 観光キャンペーンの実施 観光情報の整理・HPの充実	観光入込客数の増加 地域経済の活性化	2,130
		平成24年度	観光パンフレット等観光案内資料の作成 観光キャンペーンの実施 観光情報の整理・HPの充実	観光入込客数の増加 地域経済の活性化	2,130
具体的な実施内容	全国的に知名度があり、旧町の中でも先進的な観光地として事業を行ってきた美山のネットワークを活かしながら、「かやぶきの里・美山」のある南丹市として、美山を軸とした市域全体の観光資源のPRを行い、誘客を図る。	各計画年度ごとの事業概要と目標・事業費			
事業の目的	南丹市にある観光資源をPRし、入込客の増につなげる。				
事業の効果	観光入込客が増加することにより、観光消費額の増加など、地域経済への波及効果もある。				